

第7回 印刷産業環境優良工場表彰

経済産業大臣賞

株式会社新藤 両国本社工場



代表者名 新藤 久子
工場所在地 東京都墨田区横網 1-10-5
所属団体 印刷工業会／全日本印刷工業組合連合会

●表彰理由●

本工場は、代表的な都市型工場（国技館や学校・公園に隣接）であり、商業印刷物を主とする中堅オフセット印刷工場である。環境保全是、ISO14001やGP認定工場を認証取得し、EMSと業界水準を超える環境パフォーマンスを達成した環境に優良な印刷工場である。また水なし印刷を柱とする環境技術開発や環境配慮製品の提案活動に積極的で、環境活動は見える化が進み、新規顧客の獲得や売上増加、社内の改善意欲向上等に繋がっている。また、経営者の高い意思で建設された新工場は環境配慮設備に留まらず、周辺への景観調和や地域交流施設を有する理想的な都市型印刷工場を実現している。印刷業界のモデル工場としてハード、ソフトの両面から高く評価でき、総合的に判断して経済産業大臣賞受賞に賞する。

第7回 印刷産業環境優良工場表彰

経済産業省商務情報政策局長賞

北越パッケージ株式会社 勝田工場



代表者名 三輪 正明
工場所在地 茨城県ひたちなか市高場1760
所属団体 印刷工業会

●表彰理由●

本工場は、北越製紙(株)を親会社とする、飲料・食品・医薬品等用の紙製容器を印刷・製造している工場である。飲料用紙パックや紙器等のリサイクル推進をはじめ、プラスチック段ボールによるリユース、輸入飲料用原紙の陸上輸送距離の短縮、バイオマス発電ボイラーの活用、VOC対策設備による熱回収など、工場周辺環境対策、広域的な環境対策など現場を中心に着実に行っている。また、市民へのリサイクル啓発活動などその活動は積極的なものがあり、EMSの維持管理も確実に行われている。さらに、グリーン製品の開発は売上向上に貢献しており、総合的に判断して経済産業省商務情報政策局長賞に賞する。

株式会社金羊社 御殿場工場



代表者名 浅野 健
工場所在地 静岡県御殿場市神場2-1
所属団体 全日本印刷工業組合連合会
／印刷工業会

●表彰理由●

本工場は、富士山麓の工業団地にあるCD等のパッケージ、付属印刷物を主に製造している中堅オフセット印刷工場である。工場敷地に余裕のある立地条件の利点を生かしながら、太陽光発電装置の設置、徹底管理された廃液貯蔵地下タンク、環境配慮製品の開発、トキ復帰支援活動参加などチャレンジ精神をもった環境配慮への強い意思が感じられる。また、機械毎のベンチマーク、メンテナンス計画、発注点管理、写真・グラフの掲示などによる「見える化」など、生産段階での取り組みにより、本業と密着した現場力が生かされた環境改善活動を推進し、売上向上への貢献など大きな成果をあげており、総合的に判断して経済産業省商務情報政策局長賞に賞する。

第7回 印刷産業環境優良工場表彰 社団法人 日本印刷産業連合会会長賞

日本写真印刷株式会社 本社工場



●表彰理由●

本工場は、京都市内に位置しながらも、グラビア印刷を中心とした環境負荷の高い大規模の印刷工場である。廃棄物管理、リサイクルへの取り組みが優れ、生産効率と環境マネジメントを融合した活動や情報公開など先進的な取り組みが見られ、その他工場周辺環境対策、広域的環境対策等全般にわたり同業種の他の工場に比較して高水準であることから、社団法人日本印刷産業連合会会長賞に賞する。

代表者名 鈴木 順也
工場所在地 京都市中京区壬生花井町3
所属団体 印刷工業会／全日本印刷工業組合連合会

三浦印刷株式会社 船橋工場



●表彰理由●

本工場は、比較的規模の大きい印刷企業の商業印刷物を中心としたオフセット印刷工場である。省エネ活動、リサイクル化率の向上、産業廃棄物排出量の削減などを重点的に、目標と達成を把握する数値やグラフ等の管理が充実しており、その他工場周辺環境対策、広域的環境対策等全般にわたり同業種の他の工場に比較して高水準であることから、社団法人日本印刷産業連合会会長賞に賞する。

代表者名 三浦 久司
工場所在地 千葉県船橋市習志野4-9-5
所属団体 印刷工業会

協同印刷株式会社 岐阜工場



●表彰理由●

本工場は、中小規模のオフセット印刷工場である。グリーンプリンティング工場認定に向け、グリーン基準に則した環境配慮を積極的に行い、VOC対策、リサイクル推進、廃棄物削減、騒音・振動対策等多方面にわたり着実に効果をあげ、その他工場周辺環境対策、広域的環境対策等全般にわたり同業種の他の工場に比較して高水準であることから、社団法人日本印刷産業連合会会長賞に賞する。

代表者名 小川 優二
工場所在地 岐阜県岐阜市三輪ぷりんとびあ14番地
所属団体 全日本印刷工業組合連合会

株式会社水野グラビア印刷 本社工場



●表彰理由●

本工場は、環境負荷の高い軟包装グラビア印刷工場である。多岐にわたり対策がとられ、実行し、成果をあげている。ノントルエン化、廃熱利用、工場外観の配慮等、きめ細やかな積極的な対策を行っており、その他工場周辺環境対策、広域的環境対策等全般にわたり同業種、同規模の他の工場に比較して高水準であることから、社団法人日本印刷産業連合会会長賞に賞する。

代表者名 水野 穰亮
工場所在地 兵庫県姫路市広畑区西蒲田1337-67
所属団体 全国グラビア協同組合連合会

社団法人 日本印刷産業連合会奨励賞

本7工場は、環境優良に努力を払うとともに改善が認められ、特にその活動に特色があることから、その業種の特殊性や企業規模をも鑑み、今後のさらなる環境改善を期待し、社団法人日本印刷産業連合会環境優良工場奨励賞に賞する。

秋田印刷製本株式会社 御所野工場



代表者名 大門 一平
工場所在地 秋田県秋田市御所野湯本 2-1-9
所属団体 全日本印刷工業組合連合会

相互印刷工芸株式会社 本社工場



代表者名 北條 晴久
工場所在地 東京都江東区塩浜 2-25-14
所属団体 全日本印刷工業組合連合会

六三印刷株式会社 水沢工場



代表者名 島村 博之
工場所在地 岩手県奥州市水沢区佐倉河字仙人 6-1
所属団体 全日本印刷工業組合連合会

共立速記印刷株式会社 野田工場



代表者名 吉岡 新
工場所在地 千葉県野田市ニツ塚286-5
所属団体 社団法人 日本グラフィックサービス工業会

株式会社千明社 幸手オフ輪センター



代表者名 根本 三郎
工場所在地 埼玉県幸手市上高野2730-1
所属団体 日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会
／全日本印刷工業組合連合会

和光堂製本株式会社 本社・製本事業部



代表者名 井上 正
工場所在地 東京都新宿区山吹町
341番地
所属団体 全日本製本工業組合
連合会

北上産業株式会社 本社工場



代表者名 阿部 純
工場所在地 埼玉県さいたま市岩槻区古ヶ場2-2-8
所属団体 全国グラビア協同組合連合会

総評

第7回目を迎えた今回は前回同様、関東地区を中心に中小規模の工場が多かったが、大規模工場からの応募などがあった点が特徴である。今回も環境配慮のレベルの高い工場が多かったが、特に上位工場のレベルが高く、都市型・地方型、ハード中心型・ソフト中心型などタイプの違う工場の比較となり、僅差の判定となった。ただし、応募総数が前回並みであり、さらなる表彰制度の周知と印刷工場 of 積極的な挑戦及び印刷産業界全体の環境配慮レベルの底上げが必要と考えられる。

選考経過

第7回表彰制度の応募要項、審査基準等については、今まで6回にわたる審査の経験を基に、平成20年2月より環境優良工場表彰審査委員会（吉田弘委員長）にて検討を重ね作成した。

また、選考方法については、今までと同じく、環境優良工場表彰審査委員会（以下・審査委員会）と環境優良工場選考委員会（以下・選考委員会）の2つの委員会審査を経て、より公正な選考を実施すること。選考基準については、社会的な評価に十分耐えられるような客観的な基準と各会員団体の特殊性、印刷産業の特殊性に十分考慮した基準とすることとした。

(1)審査委員会について

印刷産業の特殊性を考慮し、環境問題の専門家及び各団体の実状に詳しい団体派遣委員で委員会を構成し、応募工場の実態対応をより正確にかつ多面的に把握できる体制を整えた。委員長は全日本スクリーンの吉田弘氏にお願いした。

〈委員構成〉

・専門委員	6名
・会員10団体派遣委員	10名
・オブザーバー（経済産業省）	2名
	計18名

〈審査委員会の開催実績〉

- ・平成20年2月14日（木）
- ・平成20年4月8日（火）
- ・平成20年5月21日（水）
- ・平成20年6月16日（月）
- ・平成20年7月2日（水）
- ・平成20年7月7日（月）
- ・平成20年8月5日（火）

〈現地調査〉

専門委員・会員団体派遣委員・オブザーバー・事務局の編成で現地調査を実施。

(2)選考委員会について

客観性、公平性を考慮し、環境問題に詳しい学識経験者並びに有識者で構成する委員会とし、委員長を東京農工大学名誉教授の大江礼三郎氏にお願いした。

〈委員構成〉

・学識経験者・専門家	3名
・マスコミ関係者	2名
・印刷産業関連業界	4名
・行政機関	1名
	計10名

〈選考委員会の開催実績〉

- ・平成20年8月8日（金）
於：日本印刷会館会議室

(3)各賞の選考基準

各賞を選考するに際しての基準は以下の通りである。

□大臣賞・局長賞について

環境対応の総合的な評価が最も優秀な工場を、印刷産業の最優秀環境優良工場として社会的にも十分評価される水準の工場を候補として選定する。

□会長賞について

総合評価の高い上位ランクの工場の中で、設備・材料・環境負荷などの業界・団体の特異性を考慮の上、会長賞候補工場を選定する。

□奨励賞

業界団体の特異性、規模・地域性等を考慮し、各団体毎に最も優秀な工場、または、特色ある環境への取り組みが優秀である工場を奨励賞の候補として選定する。